

第1.5版 2024年4月20日改訂

株式会社 中電シーティーアイ

■変更履歴

版数	変更日	変更内容
1.0	2016/11/1	初版発行
1.1	2017/11/10	ユーザー属性説明-パスワードの画面キャプチャを差し替え
1.2	2022/4/20	2022 年度バージョンアップに伴う修正
1.3	2022/7/1	軽微な不備を修正
1.4	2023/4/20	2023 年度バージョンアップに伴う修正
1.5	2024/4/20	2024 年度バージョンアップに伴う修正

目次

1	はじ	りめに	-	1
	1.1	本書	その位置付	1
	1.2	ユー	-ザーマスターとは	1
		(補足	E) ユーザーマスター利用想定	1
2	ユー	ザー	-マスター設定	2
	2.1	ユー	-ザーマスター一覧	2
	2.1.	1	操作方法	2
	2.2	ユー	-ザーマスターの新規作成	4
	2.2.	1	操作方法	4
	2.2.	2	項目説明	5
	2.3	ユー	-ザーマスターの検索	6
	2.3.	1	操作方法	6
	2.4	ユー	-ザーマスターの削除	7
	2.4.	1	操作方法	7
	2.5	ユー	-ザーマスターの全般設定	8
	2.5.	1	操作方法	8
	2.5.	2	項目説明	9
	2.6	ユー	-ザー属性の追加	10
	2.6.	1	操作方法	10
	2.6.	2	項目説明	10
	2.7	ユー	-ザー属性の変更	11
	2.7.	1	操作方法	11
	2.8	ユー	-ザー属性説明 <i>-</i>	12
	2.8.	1	共通項目	12
	2.8.	2	ログイン ID	13
	2.8.	3	パスワード	14
	2.8.	4	DN 情報	15
	2.8.	5	ユーザーID	15
	2.8.	6	テキスト(1 行)	16
	2.8.	7	テキスト (複数行)	18
	2.8.	8	数值	19

2.8.9 日付20
2.9 ユーザー属性の削除21
2.9.1 操作方法21
2.10 ユーザー属性のインポート22
2.10.1 操作方法22
2.11 ユーザー属性のコピー24
2.11.1 操作方法24
2.12 ユーザー属性の並順更新
2.12.1 操作方法25
2.13 ユーザーデータの一括登録26
2.13.1 操作方法26
2.14 ユーザーデータの一括更新28
2.14.1 操作方法28
(補足) ユーザー更新ファイルの書式28
(補足) ユーザー更新ファイルの書式
` '
. · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
2.15 ユーザーデータの一括削除
2.15 ユーザーデータの一括削除 29 2.15.1 操作方法 29 2.16 一括処理状況確認 30
2.15ユーザーデータの一括削除292.15.1操作方法292.16一括処理状況確認302.16.1操作方法30
2.15 ユーザーデータの一括削除 29 2.15.1 操作方法 29 2.16 一括処理状況確認 30 2.16.1 操作方法 30 2.16.2 項目説明 31
2.15ユーザーデータの一括削除292.15.1操作方法292.16一括処理状況確認302.16.1操作方法302.16.2項目説明31(補足)データ操作の通知32
2.15ユーザーデータの一括削除292.15.1操作方法292.16一括処理状況確認302.16.1操作方法302.16.2項目説明31(補足)データ操作の通知322.17ユーザーデータのダウンロード34
2.15ユーザーデータの一括削除292.15.1操作方法292.16一括処理状況確認302.16.1操作方法302.16.2項目説明31(補足)データ操作の通知322.17ユーザーデータのダウンロード342.17.1操作方法34
2.15ユーザーデータの一括削除292.15.1操作方法292.16一括処理状況確認302.16.1操作方法302.16.2項目説明31(補足)データ操作の通知322.17ユーザーデータのダウンロード342.17.1操作方法342.18アクセス許可35

1 はじめに

1.1 本書の位置付

想定読者:アプリ作成者

本書は、イット builder のユーザーマスターの作成方法について示す。

1.2 ユーザーマスターとは

ユーザーマスターとは、アプリを利用するユーザーを管理するデータベースのことである。作成するアプリが、アプリ利用者にログイン(認証)を必要とする場合、およびアプリの中でログイン中のユーザー属性を利用する場合に作成する必要があるデータベースであり、他のデータベースと異なりアプリから更新することはできない。

アプリ作成者は、以下の機能を利用できる。

- ・ユーザーマスター設定機能。
- ・オンライン画面からのデータのダウンロード、一括登録/更新/削除機能。
- ・他グループに対するユーザーマスターのアクセス権限の付与機能。

(ただし、システム管理者が当該グループの「ユーザーマスターのアクセス許可設定」を「設定可」と している場合。)

(補足) ユーザーマスター利用想定

利用形態	アプリ	ユーザーマスター
B to E (Business to Employee)	従業員向け	従業員を登録するユーザーマスター
B to B (Business to Business)	他企業向け	自社担当者、他企業担当者を登録するユーザーマスター
B to C (Business to Consumer)	一般顧客向け	一般顧客を登録するユーザーマスター

2 ユーザーマスター設定

2.1 ユーザーマスター一覧

2.1.1 操作方法

・メニューから[一覧表示]をクリックする。



・ユーザーマスターの一覧が表示される。



・プルダウンで1ページあたりに表示する件数を指定する。



・遷移先をクリックし、他のページに遷移する。

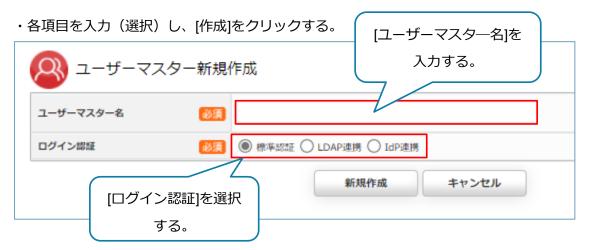


2.2 ユーザーマスターの新規作成

2.2.1 操作方法

・[新規作成]をクリックする。





※連携先の指定が必要な場合は、画像のように利用する連携対象を選択する必要がある。



2.2.2 項目説明

項目名	説明
ユーザーマスター名	ユーザーマスターの名称。
ログイン認証	ログイン認証方法を選択する。
	● 標準認証
	ユーザーマスターに登録されたログイン ID、パスワードで認証する。
	● LDAP 連携
	LDAP(プルダウンで選択)に登録された DN 情報、パスワードで認証する。
	● IdP 連携
	外部 IdP(プルダウンで選択)の認証画面を使って認証する。

※LDAP 認証や IdP 認証を行うための設定がされていない場合、アクセス許可の項目を表示せず標準認証を自動的に選択します。

ユーザーマスター作成時に、以下のユーザー属性が自動で追加される。

項目名	説明
標準認証	
ログイン ID	ログイン機能で利用。
パスワード	ログイン機能で利用。
メールアドレス	ID リマインダーやパスワード更新機能で利用。
LDAP 連携	
ログイン ID	ログイン機能で利用。
DN 情報	LDAP 連携で利用。
ldP 連携	
ユーザーID	外部 ldp 認証機能で利用。

2.3 ユーザーマスターの検索

2.3.1 操作方法

・検索内容を入力する。



・検索結果が表示される。



・[×]をクリックし、検索条件を破棄する。



2.4 ユーザーマスターの削除

2.4.1 操作方法

・削除するユーザーマスターのチェックボックスをクリックする。



- ※アプリで使用中のユーザーマスターは削除できません。
- ・[削除]をクリックする。



2.5 ユーザーマスターの全般設定

2.5.1 操作方法

ユーザーマスター名をクリックする。



・[全般]をクリックする。



・各項目を入力し、[変更]をクリックする。



2.5.2 項目説明

項目名	変更可否	説明
基本設定		
ユーザーマスター名	可	ユーザーマスターの名称。
メモ	可	備考欄。
ログイン認証	不可	ログイン認証方法を示す。
LDAP サーバー名	不可	LDAP 連携しているサーバー名。
連携先 ldp	不可	連携している Idp 名。
管理情報		
登録者	不可	登録した利用者名。
登録日時	不可	登録した日時。
最終更新者	不可	最後に更新した利用者名。(システムで自動更新)
最終更新日時	不可	最後に更新した日時。(システムで自動更新)

2.6 ユーザー属性の追加

2.6.1 操作方法

- ユーザーマスター名をクリックする。
- (「2.5.1 操作方法」参照)
- ・[追加]をクリックする。



・追加したいユーザー属性をクリックする。



2.6.2 項目説明

項目名	説明
テキスト(1 行)	1 行で表現できるテキストのユーザー属性を追加する。
テキスト(複数行)	複数行にわたって表現できるテキストのユーザー属性を追加する。
数値	数値のユーザー属性を追加する。
日付	日付のユーザー属性を追加する。
よく使う設定済ユーザー	-属性
氏名	氏名用に設定されたテキスト(1 行)を追加する。
氏名(ふりがな)	氏名のふりがな用に設定されたテキスト(1 行)を追加する。
メールアドレス	メールアドレス用に設定されたテキスト(1 行)を追加する。

2.7 ユーザー属性の変更

2.7.1 操作方法

- ユーザーマスター名をクリックする。
- (「2.5.1 操作方法」参照)
- ・ユーザー属性をクリックする。



・各項目を入力(選択)し、[変更]をクリックする。



2.8 ユーザー属性説明

ユーザー属性の種別によって設定内容が異なるため、ユーザー属性ごとに説明する。

2.8.1 共通項目

項目名	変更可否	説明
属性 ID	不可	各項目を識別するための値。(イット builder が自動設定)
属性種別	不可	項目のデータ種別。
属性名	可	項目の名称。
必須/任意	一部不可	当該項目の入力が必須かどうか設定する。利用者が追加したユーザー属性では変更可能
		だが、ログイン ID などイット builder が自動設定したものは入力必須固定。

2.8.2 ログイン ID

属性ID	U001
屋性種別	テキスト(1行)
屋性名	ログインID
必須/任意	● 必須 ○ 任意
重複 必須	● 不可 ○ 可
書式	指定無し▼
文字種類	半角英数字記号 ▼
文字数	~

項目名	変更可否	説明	
重複	不可	ログイン ID では重複を許可しない。不可で固定。	
書式	可	当該項目に入力可能な文字の書式を設定する。	
		● 指定なし	
		全ての書式の文字列が入力可能に設定する。	
		● メールアドレス	
		以下のメールアドレスの書式に一致するものを入力可能に設定する。	
		・5 文字以上 255 文字以下である	
		・「@」または「.」が 1 文字目でない	
		・「@」または「.」が最終文字でない	
		・「@」が1個である	
		・「.」を1つ以上含み、「@」以降で連続していない	
		・「@」の直後が「.」でない	
		・「@」より前の部分が半角英数および「!#\$%&'*+/?^_`{ }~=」の文字のみで構成	
		されている	
		・「@」より後の部分が半角英数および「」の文字のみで構成されている	
文字種類	不可	ログイン ID では半角英数字記号で固定。	
		半角アルファベットと半角数字、半角記号のみ入力可能に設定する。	
文字数	可	当該項目に入力可能な文字数を設定する。最小値または最大値の一方のみ設定も可能。	

2.8.3 パスワード

屋性ID	U002
屈性種別	テキスト (1行)
屋性名	須 パスワード
必須/任意	須 ● 必須 ○ 任意
重複	須 ○ 不可 ● 可
書式	指定無し▼
文字種類	半角英数字記号 ▼
文字数	~

項目名	変更可否	説明
重複	可	パスワードでは重複を許可する。可で固定。
書式	可	パスワードでは指定なしで固定。
文字種類	可	パスワードでは半角英数字記号で固定。
		半角アルファベットと半角数字、半角記号のみ入力可能に設定する。
文字数	可	当該項目に入力可能な文字数を設定する。最小値または最大値の一方のみ設定も可能。

2.8.4 DN 情報

雇性ID	U004
屋性種別	テキスト(1行)
屋性名	DN情報
必須/任意	● 必須 ○ 任意
重複 必須	○ 不可 ● 可
書式	指定無し▼
文字種類	指定無し
文字数	~

LDAP 認証の場合に利用。

入力が必須で固定であることを除くと通常のテキスト(1行)と同一。

詳細は「2.8.6 テキスト(1行)」参照。

2.8.5 ユーザーID

屋性ID		U005
屋性種別		テキスト(1行)
屋性名	必須	ユーザーID
必須/任意	必須	◎ 必須 ○ 任意
重複	必須	◎ 木可 ○ 可
書式		指定無し▼
文字種類		指定無し▼
文字数		~

IdP 認証の場合に利用。

入力が必須、重複不可で固定であることを除くと通常のテキスト(1 行)と同一。

詳細は「2.8.6 テキスト(1行)」参照。

2.8.6 テキスト (1行)



項目名	変更可否	説明
重複	可	このユーザー属性において重複データの存在を許可するか設定する。
書式	可	当該項目に入力可能な文字の書式を設定する。
		● 指定なし
		全ての書式の文字列が入力可能に設定する。
		● 郵便番号
		半角数字7文字が入力可能に設定する。
		● 電話番号
		0 から開始する半角数字 10 文字または 11 文字が入力可能に設定する。
		メールアドレス
		以下のメールアドレスの書式に一致するものを入力可能に設定する。
		・5 文字以上 255 文字以下である
		・「@」または「.」が1文字目でない
		・「@」または「.」が最終文字でない
		・「@」が1個である
		・「.」を1つ以上含み、「@」以降で連続していない
		・「@」の直後が「.」でない
		・「@」より前の部分が半角英数および「!#\$%&'*+/?^_`{ }~=」の文字のみで構成され
		ている
		・「@」より後の部分が半角英数および「」の文字のみで構成されている
		● URL 「http://] または 「https://] から開始する 1000 文字以下の文字列を入力可能に設定する。
 書式(続き)	可	 正規表現
		登録者が正規表現を使用して入力可能な文字の書式を設定する。
		(例) 「[A-Za-z0-9]*」と設定した場合、半角アルファベットと半角数字のみ入力
		可能になる。
 文字種類	可	書式が「指定なし」の時、入力可能な文字の種類を設定する。
		● 指定なし 全ての文字が入力可能に設定する。
		● 全角かな ひらがなのみ入力可能に設定する。
		 ● 全角カナ 全角カタカナのみ入力可能に設定する。
		● 半角カナ 半角カタカナのみ入力可能に設定する。
		● 半角数字 半角数字のみ入力可能に設定する。
		● 半角英字 半角アルファベットのみ入力可能に設定する。
		● 半角英数字 半角アルファベットと半角数字のみ入力可能に設定する。
		● 半角英数字記号
		半角アルファベットと半角数字、半角記号のみ入力可能に設定する。
文字数	可	当該項目に入力可能な文字数を設定する。最小値または最大値の一方のみ設定も可能。

2.8.7 テキスト (複数行)

属性ID		U012
屈性種別		テキスト (複数行)
屋性名	必須	テキスト(複数行)
必須/任意	必須	○ 必須 ● 任意
重複	必須	○ 不可 ● 可
文字数		~

項目名	変更可否	説明
重複	可	このユーザー属性において重複データの存在を許可するか設定する。
文字種類	可	入力可能な文字の種類を設定する。(「テキスト(1 行)の場合」参照)
文字数	可	当該項目に入力可能な文字数を設定する。最小値または最大値の一方のみ設定も可能。

2.8.8 数値



項目名	変更可否	説明		
重複	可	このユーザー属性において重複データの存在を許可するか設定する。		
書式	可	入力可能な数値の書式を設定する。		
		● 指定なし 全ての数値を入力可能に設定する。		
		● 整数 整数のみ入力可能に設定する。		
		● 正規表現		
		登録者が正規表現を使用して入力可能な文字の書式を設定する。		
		(例)「[0-9]+¥.[0-9]{2}」と設定した場合、「0.00」や「543.21」のように小数第二位ま		
		での入力必須にする。		
数値範囲	可	当該項目に入力可能な数値の範囲を設定する。最小値または最大値の一方のみ設定も可能。		

2.8.9 日付



項目名	変更可否	説明
重複	可	重複を許可するか設定する。
書式	可	 入力可能な数値の書式を設定する。 ● YYYY 西暦を入力可能に設定する。 ● YYYY/MM 西暦、月を入力可能に設定する。 ● YYYY/MM/DD 西暦、月、日付を入力可能に設定する。 ● YYYY/MM/DD hh 西暦、月、日付に加えて時間を入力可能に設定する。 ● YYYY/MM/DD hh:mm 西暦、月、日付に加えて時、分を入力可能に設定する。 ● YYYY/MM/DD hh:mm:ss 西暦、月、日付に加えて時、分、秒を入力可能に設定する。
日付範囲	可	当該項目に入力可能な日付の範囲を設定する。最小値または最大値の一方のみ設定も可能。

2.9 ユーザー属性の削除

2.9.1 操作方法

ユーザーマスター名をクリックする。

(「2.5.1 操作方法」参照)

・削除するユーザー属性のチェックボックスをクリックする。



- ※一番上のチェックボックスをクリックすると、すべての項目のチェックをオンまたはオフに変更する。
- ・[削除]をクリックする。



※ユーザーマスターを利用しているアプリが稼働中の場合、ユーザー属性を削除することはできません。 また、属性 ID が U00 から始まるユーザー属性も削除できません。

2.10 ユーザー属性のインポート

ユーザーマスタ―の状態が、登録数が 0 件かつ、ユーザー属性が 1 項目も追加されていない場合のみ、「ユーザー属性のインポート」機能を利用できる。

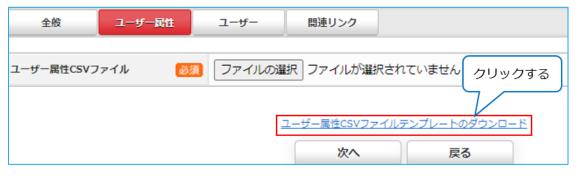
2.10.1操作方法

「ユーザー属性のインポート」をクリックする。



・「ユーザー属性 CSV ファイルテンプレートのダウンロード」をクリックする。

(テンプレートファイルが無い場合)



・インポートファイルを選択する。



・[ユーザー属性名]、[属性種別]の設定を行い、「次へ」ボタンをクリックする。



・設定したユーザー属性がインポートされる。



2.11 ユーザー属性のコピー

2.11.1操作方法

ユーザーマスター名をクリックする。

(「2.5.1 操作方法」参照)

・削除するユーザー属性のチェックボックスをクリックする。

(「2.9.1 操作方法」参照)

・[削除]をクリックする。



※属性 ID が U00 から始まるユーザー属性はコピーできません。

2.12 ユーザー属性の並順更新

2.12.1操作方法

- ユーザーマスター名をクリックする。
- (「2.5.1 操作方法」参照)
- ・入れ替える項目を入れ替える位置までドラッグする。



・[並順更新]をクリックする。

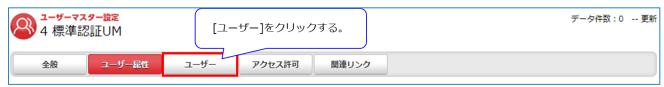


※属性 ID が U00 から始まるユーザー属性は並び順を変更できません。先頭で固定です。

2.13 ユーザーデータの一括登録

2.13.1操作方法

- ユーザーマスター名をクリックする。
- (「2.5.1 操作方法」参照)
- ・[ユーザー]をクリックする。



・追加するユーザー登録ファイルを指定し、[実行]をクリックする。



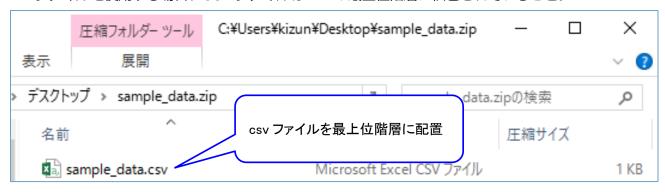
(補足) ユーザー登録ファイルについて

登録するユーザーデータが記述された CSV ファイルか、CSV ファイルを梱包した ZIP ファイルである。 CSV は[データ登録ファイルテンプレートのダウンロード]からダウンロードして、2 行目以降に追加データを記述する。

※各行先頭項目の半角シャープ「#」は行スキップを意味する予約語のため処理はスキップされる。



ZIP ファイルを使用する場合、CSV ファイルは ZIP の最上位階層に梱包されていること。

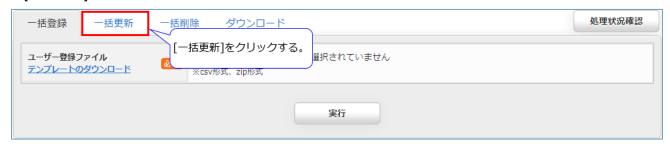


2.14 ユーザーデータの一括更新

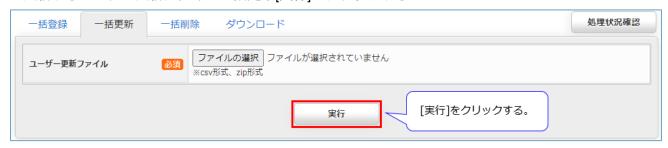
2.14.1操作方法

ユーザーの更新はデータ ID が一致するデータに対して行単位で行われる。データ ID とはデータ登録時に各データに自動で付番する連番である。データ ID はイット builder 上から見ることはできないため、ユーザー更新ファイルは「2.17 ユーザーデータのダウンロード」でダウンロードした CSV ファイルを修正し作成する。

・[一括更新]をクリックする。



・更新するユーザー更新ファイルを指定し[実行]をクリックする。



(補足) ユーザー更新ファイルの書式

次の条件をすべて満たす必要がある。

- ・更新するデータが記述された CSV ファイルか、CSV ファイルを梱包した ZIP ファイルである
- ・ZIP ファイルを使用する場合、CSV ファイルは ZIP の最上位階層に梱包されている
- ・データ項目の並び順が[2.17 ユーザーデータのダウンロード]でダウンロードしたものと同一である

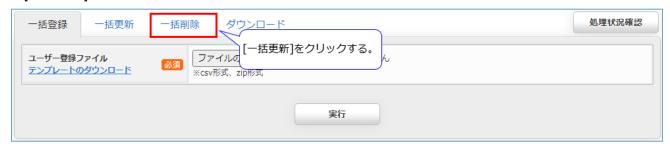
ユーザー属性	1	Α	В	С	D
U001 テキスト (1行) <u>ログインID</u>	1	#データID	ログインID	パスワート	メールアドレス
U002 テキスト (1行)	2	1	test001		test001@mail.com
パスワード	3	2	test002		test002@mail.com
U003 テキスト (1行) メールアドレス	4	3	test003		test003@mail.com

更新しないユーザーのデータ ID は CSV ファイルに記述する必要はない。

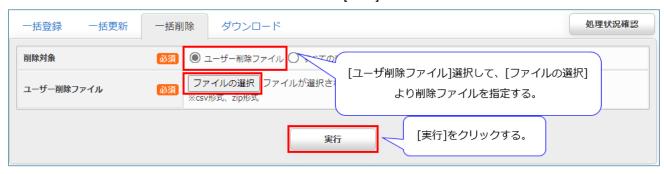
2.15 ユーザーデータの一括削除

2.15.1操作方法

・[一括削除]をクリックする。



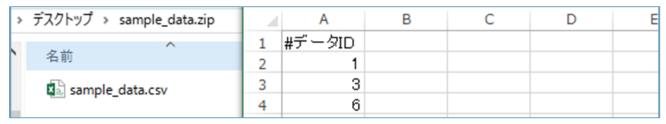
・削除する対象およびユーザー削除ファイルを選択し[実行]をクリックする。



・ユーザー削除ファイルを指定する場合

ユーザーの削除はデータ ID が一致するものに対して行単位で行われる。データ ID はイット builder 上から見ることはできないため、削除ファイルは「2.17 ユーザーデータのダウンロード」でダウンロードした CSV ファイルを修正し作成する。CSV ファイルには削除するデータ ID を記述する。

ユーザー削除ファイルには削除するデータが記述された CSV ファイルか、CSV ファイルを梱包した ZIP ファイルを指定する。



・すべてのデータを指定する場合

当該ユーザーマスターのすべてのユーザーデータを削除します。

2.16 一括処理状況確認

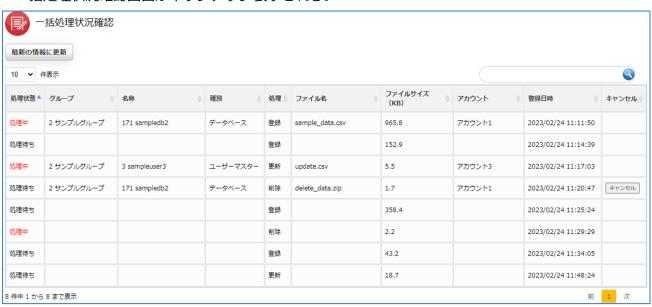
ユーザーの一括登録、一括更新、一括削除の処理状況を確認することができる。処理前の要求に対してはキャンセルすることができる。

2.16.1操作方法

・処理状況確認ボタンをクリックする。



・一括処理状況確認画面がポップアップ表示される。

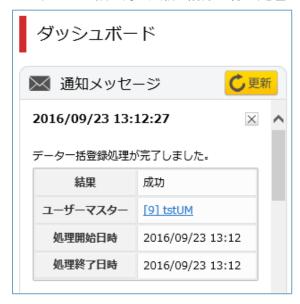


2.16.2項目説明

項目名	説明
処理状況	一括処理の処理状況。「処理待ち」または「処理中」。
グループ	一括処理対象のユーザーマスターが属するグループ。利用者自身が属するグループ
	以外は非表示。
名称	一括処理対象のユーザーマスター。利用者自身が属するグループ以外は非表示。
種別	一括処理対象の種別。「データベース」または「ユーザーマスター」。利用者自身
	が属するグループ以外は非表示。
処理	処理の種類。「登録」、「更新」または「削除」。利用者自身が属するグループ以
	外は非表示。
ファイル名	アップロードしたファイル名。利用者自身が属するグループ以外は非表示。
ファイルサイズ(KB)	アップロードしたファイルのファイルサイズ。
アカウント	一括処理を登録したアカウント名。利用者自身が属するグループ以外は非表示。
登録日時	一括処理を登録した日時。
キャンセル	キャンセルボタン。処理状況が「処理待ち」の場合キャンセルできる。利用者自身
	の一括処理のみボタンが表示される。

(補足) データ操作の通知

ユーザーの一括登録、更新、削除を行い処理が完了すると、ダッシュボードに処理の結果を表示します。



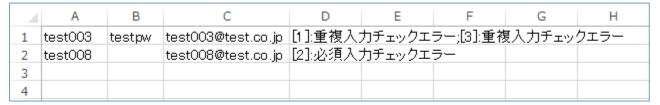
エラーが発生した場合、エラーメッセージを表示します。



左図のようにエラーメッセージがリンクになっている場合、リンクをクリックすることで、実際にデータの一括処理に使用したファイルとエラーが記載された error.csv が保存されたディレクトリを開きます。 error.csv を右クリックし、ダウンロードするとエラーの詳細を確認できます。



error.csv にはエラーになったデータのみが記載されている。

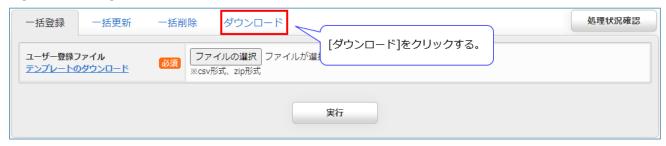


エラー情報は最後のユーザー属性の隣の列に記載される。上図の例は初期状態の標準認証のユーザーマスターで、項目はログイン ID、パスワード、メールアドレスの3つであるため、4列目にエラー情報が記載されている。「[]] で囲まれている数値はエラーが出た列番号を表しており、上図では1行目ではログイン ID とメールアドレスが重複不可にも関わらず重複しているためエラーが発生し、2行目ではパスワードが必須入力項目であるにも関わらず空欄となっていたためエラーが発生している。

2.17 ユーザーデータのダウンロード

2.17.1操作方法

・[ダウンロード]をクリックする。



・出力条件を指定して、[実行]をクリックする。



・データベース内容を記載した CSV ファイルが出力される。

CSV ファイルには、ユーザーが追加したデータ項目の他にデータ ID、登録者、登録日時、最終更新者、 最終更新日時が出力されている。

2.18 アクセス許可

2.18.1操作方法

- ユーザーマスター名をクリックする。
- (「2.5.1 操作方法」参照)
- ・[アクセス許可]をクリックする。



※データベースのアクセス許可設定が設定不可になっている場合、アクセス許可の項目が表示されないため設定できません。この場合、グループ内のすべてのデータベースは他グループにアクセス許可をしない設定です。変更したい場合はシステム管理者にお問い合わせください。

・項目を選択し[変更]をクリックする。



2.19 関連リンク

2.19.1操作方法

ユーザーマスター名をクリックする。

(「2.5.1 操作方法」参照)

・[アクセス許可]をクリックする。



・ユーザーマスターを利用しているアプリを表示する。



※アプリで利用していない場合、「利用しているアプリはありません。」と表示する。